Claude Code講座の練習として作った提案です。

クラウドワークス アカデミーの公式の資料ではありません。運営側からの依頼・確認・承認は受けていません。公式ページに載っている情報と、私の推測をもとに書いています。

クラウドワークス アカデミー「Claude Code講座【初級】」ページの改善提案サンプル

宮川まゆみ ／ 公開されている講座ページを読み、似た講座と見比べて、改善案をまとめました。あわせて、その中で私が担当できる仕事を示しています。以降、この講座を「Claude Code講座」と書きます。

1　今のページで分かったこと

伝わっているところ

- プログラミング未経験・非エンジニアでもよい、コードを書かない、という点が強く伝わっている。
- Week1〜3の内容と課題（自己紹介スライド、note記事、ポートフォリオ公開など）が分かりやすい。
- 講師の経歴や著書が載っていて、信頼しやすい。
- Slackでメンターに質問でき、受講生同士の交流もある。Week2のnote記事は添削を受けられる。
- 「カリキュラムはAIの最新の動向に合わせて変更することがある」と明記している。

まだ伝わっていないところ

- **受付停止中・受講期間「未定」。**申込ステップの1番目が「受付停止中」で、再開の目安も、公式LINEでの案内の中身も書かれていない。
- **価格の理由と、この講座の作り方の説明が短い。**「スクールで利益を上げるための価格設定をしていない」の一文のみ。
- 成果物の完成例・画面の説明がない（画像はあるが、内容は文章で説明されていない）。
- 学習時間の目安、Claude有料プランの金額、返金・やめ方が書かれていない。
- 受講生の声は3件で、タイトルとnoteへのリンクのみ。ページ内で本文は読めない。

> **この提案で意識したこと**
> 申し込みを考える人は、「いつ申し込めるか」「何を作れるか」「総額はいくらか」「やめたくなったらどうなるか」を知りたいはずだ、と想定して読みました。これは私の想定で、実際の申込者の声ではありません。

この分析の範囲　見たのは講座ページの文章（2026年11月19日に確認。URL：academy.crowdworks.jp/course/ai/claude-code）と、類似サービス6件のページ（2026年11月12日に確認）です。画像・色・レイアウトなど見た目は見ていません。表示の速さや検索順位などの技術面も対象外です。運営側へのヒアリングや、受講生への聞き取りは行っていません。

2　似たサービスとの違い

同じく非エンジニア向けのClaude Code講座を6件調べました（2026年11月12日、各公式ページを一度読んだ範囲）。サービス名は伏せ、料金は目安の金額にしています。料金・日程は変わることがあります。

サービス	値段（目安）	期間	形式・特徴
Claude Code講座（この講座）	**39,600円（税込）**	**3週間が目安**	**動画・課題・Slack。メンターに質問、note添削**
講座A	月1.6万円台〜	3ヶ月	週1回のLIVE講義。実案件のコンペあり
講座B	約3万円（Web申込）	期限なし	動画約3時間30分。事務作業の自動化
講座C	約25万円（分割可）	3ヶ月	週次会議。自分の業務を自動化
講座D	無料（Claude有料プラン必要）	4日間	LIVE。入口向け
講座E	第1回は無料	60分〜	入門の授業
講座F	約6万円と表示（実額は未確認）	無制限	動画約6時間30分。開発寄り

他にあって、この講座のページにないもの

- 無料の入口（講座D、E）
- 今すぐ申し込める状態（他は申込ボタンが有効）
- 学習時間の目安（講座A、B、F）
- この講座単体の評価・受講者数（講座C、F）
- 返金・解約の明記（一部のサービス）
- 他社との比較表（講座A）
- ライブ授業、修了証（講座A ほか。この講座は記載なし）

この講座にしかないもの（調べた範囲）

- 「自分・相手・案件」の3軸で判断基準をためて、AIの出力を自分に近づける設定
- 仕事の獲得を軸にした成果物（改善提案資料、ポートフォリオ公開、note記事）
- コードを書かず、AIの選択式の質問に答えて進める方法
- note記事の添削（メンターのフィードバック）
- 3週間で終わる短さと、39,600円の価格のバランス。3〜6万円の動画講座と、3ヶ月・10万円以上の講座の間にある

> **見えてきたこと**
> この講座には、他にない内容がある。一方で、ページでは「今は申し込めない」ことと、他の講座にある基本情報の不足のほうが目立つ。強みを伝え、基本情報をそろえることが改善の方向と考えました。

「ない」と書いたものは、私が読んだページに見当たらなかったという意味です。他のページや非公開の情報にはあるかもしれません。

3　選んだ改善案（課題・変えること・期待できる変化）

改善案を10個出し、そのうち、効果が大きいもの3つと、表記の確認の案1つの計4つを選びました。効果の大きさ（大・中・小）は、ここまでの資料から見た私の推測で、数字での約束ではありません。

案1　受付停止中・再開時期の見せ方と、公式LINE登録でもらえるものを明記する　効果：大

課題	受付停止中で、受講期間も「未定」。申込ステップの1番目が「受付停止中」で、再開の目安も、LINEでどんな案内が届くかも分からない。
変えること	再開の目安（決まっていなければ「決まり次第LINEでご案内」）と、LINE登録で受け取れるもの（再開の案内など）を書く。申込ステップも、今の状態に合う形に直す。
期待できる変化	今は申し込めない人が、ページから離れずにLINE登録へ進みやすくなる。（推測）
運営側のご判断	再開時期の目安と、LINE登録で何をお渡しするかは、運営側が決めることです。

案2　価格の理由と、小さく区切った講座の作り方を説明する欄を追加する　効果：大

課題	ページには「スクールで利益を上げるための価格設定をしていない」の一文がある。しかし、なぜ3週間に区切ったのか、なぜこの価格にできるのか、実際の仕事の動きをどう講座に生かしているのかは書かれていない。
変えること	運営側に事実を確認したうえで、次の3つを短い説明欄にまとめる。 • なぜこの価格か、なぜ小さく区切って始めやすくしているのか • 仕事の受発注の場を運営している立場を、講座にどう生かしているか • 合わなかったときの考え方（返金・やめ方は案5で扱う）
期待できる変化	39,600円の納得感が上がり、高額なスクールとの違いが伝わりやすくなる。（推測）
運営側のご判断	載せてよい事実の確認が必要です。公開する文は、事前に運営側の許可をいただく前提です。

3　選んだ改善案（つづき）

案3　「何を学び、何を作るか」の説明と、成果物の完成例をページに載せる　効果：大

課題	Week1〜3の課題名はあるが、完成例や画面の説明が文章でなく、ページだけでは「自分にもできそうか」を判断しにくい。申し込み前の人が一番知りたい点だと考えられる。（推測）
変えること	各週で「何を学び、何を作るか」を文章で説明する。Week1〜3の成果物の完成例を、講師・受講生の了承が取れたものから載せる。
期待できる変化	個別相談の前の人も、ページだけで「自分にもできそうか」を判断しやすくなる。（推測）
運営側のご判断	載せてよい完成例の選定が必要です。完成例は、講師や受講生の了承が前提です。

案4　ページ内の表記の分かりにくさを確認して直す　効果：中

課題	• 「動画教材での学習も、チャットでの質問も24時間いつでも可能」と読める表記がある。一方で、添削はWeek2のnote記事のみと読める。質問できる時間と、添削を受けられる範囲が、読み手に分かりにくい。 • 申込ステップの1番目が「受付停止中」で、流れを説明する箇所が、申し込めない案内になっている。
変えること	表記を運営側に確認しながら一つずつ突き合わせ、同じ意味で書く。疑問点は一覧にしてお渡しする。
期待できる変化	読み手が迷わず、ページの内容を信頼しやすくなる。（推測）
運営側のご判断	サポートの範囲（質問・添削はどこまでか）のご回答が必要です。

案を選んだ理由
案1・2・3は、ここまでの資料で、申し込みや納得感につながりにくいと読み取れた点の中で、効果が大きいと考えたものです。案4は効果が中ですが、案2と一緒に進めると、文章の正確さを支えられるため加えました。選ばなかった6案は、最後のページに載せています。

4　私ができること

一番の根拠：ファクトチェック（文献・判例・法令）

- 出版社からの依頼で、自治体職員向けテキストの編集作業の中で、文献・判例・法令のファクトチェックを行いました。
- 法律検索サイトだけで済ませず、国会図書館や出版社のホームページなど、複数の媒体を見て、食い違いがないかを確認しています。
- 実際に、法令の条番号が古くなっていた点や、文献に最新版が出ているのに古い版の記載になっていた点を見つけました。
- 疑問に思った点はスプレッドシートにメモし、まとめて出版社の編集者にわたしています。担当の方から「とても助かりました」「いつも細かく見てもらえて助かります」と言っていただいています。

経験があるもの

- 編集業務（原稿整理、原稿指定）
- 地域ライター（施設や飲食店の方に撮影をさせていただき、取材して記事を書く）
- WordPressでのホームページ作成・作業

今回、件数や担当した媒体などの具体的な実績は、この資料に載せていません。必要でしたら、別途ご説明します。

伸ばしている途中

- データ整理にAIを使い、効率化できるようになってきました。これからClaudeをもっと使いたいと考えています。

講座の内容そのものや、AIの専門的な部分は、担当の範囲に入れていません。

選んだ案ごとの担当と、お願いしたいこと

案	私が担当すること	運営側にお願いしたいこと
案1 受付停止中・LINE	再開のお知らせ、申込ステップ、LINE登録の案内文の作成（編集・ライティング）。	再開時期の目安と、LINE登録でわたすものの決定。
案2 説明欄の追加	運営側にお話を伺い（取材）、説明欄の文章を作る。数字や言い回しを、元の資料と突き合わせて確認する。	お話を伺う時間、数字のご提供、公開してよい範囲のご許可。
案3 学ぶこと・完成例	各週の内容を聞き取り、ページ用の文章と構成を作る。	載せてよい完成例の素材（講師・受講生の了承分）。
案4 表記の確認	ページと資料の表記を突き合わせ、疑問点を一覧にしてお渡しする（ファクトチェック）。	サポート範囲などのご回答。

ご相談したいこと　WordPressの作業経験はありますが、実際のサイトの作りを知りません。ページの修正作業に私が関われる範囲は、お伺いしてから決めたいです。進め方や期間、費用は、ご相談のうえで決めたいと考えています。（この資料は練習のため、実際の依頼ではありません。）

5　選ばなかった案の一覧

次の6案は、今回の提案では選びませんでした。不要という意味ではなく、ご希望があれば追加でご相談できます。効果の大きさは、案1〜4と同じく私の推測です。

案	内容	効果	選ばなかった理由	私が担当できるか
5	学習時間の目安、総額（Claude料金）、返金・やめ方を明記する	中	効果が案1〜3より小さいと考えた。返金やおやめの扱いは運営側の決定が必要。	一部できる（調べて文章にする部分）
6	会社の業務に使いたい人にも伝わるようにする	中	ページは仕事の獲得寄りに見えるが、受講生の目的の内訳は未確認。確認してからにしたい。	一部できる（アンケートのまとめ、活用例の文章）。講座内容は担当しない
7	受講生の声を、本文つきで増やす	中	効果が中。案1〜4のあとに進めるのが自然と考えた。	できる（取材して書く）。載せるには受講生本人と運営側の許可が必要
8	他の講座との比較表を載せる	中	効果が中。他社名を出すかどうかは運営側の判断。	できる（最新の料金・条件の確認を含む）
9	無料で試せる入口（体験動画・資料・説明会の案内）を用意する	中	何を無料にするかは運営側の判断。動画制作は私の担当外。	一部できる（資料・案内ページの文章）
10	割引・特典・分割払いを整理する	小〜中	ページに割引・特典の記載はなく、料金プランは1種類。価格や割引は運営側の決定で、値下げにあたる場合がある。	できない（決まった後の告知文なら担当できる）

運営側に確認したいこと（実際に依頼を受けた場合）

- 再開時期の目安と、公式LINEで届く案内の中身。
- 初級のあとに続く講座はあるか（あれば、ページでの案内も改善案になります）。
- 受講生の目的の内訳（会社の業務の効率化と、副業・フリーランスの割合）。データがあれば。
- 質問・添削のサポート範囲。
- サイトの作りと、私がページの修正に関われる範囲。

この資料は、Claude Code講座の練習として作ったサンプルです。クラウドワークス アカデミーの公式の資料ではなく、運営側とは無関係に、公開されている情報から作成しました。料金・日程・ページの内容は、必ず公式サイトでご確認ください。